

3B07a04 ワサビ葉抽出物のI型コラーゲン産生促進作用及び関与成分の同定
○秋田 慶子、永井 雅、市川 佳伸、奥西 勲（金印（株））

【目的】日本古来の植物であるワサビの葉には、抗酸化作用やコラーゲン産生促進作用等があることは以前(1)報告しているが、その関与成分については明らかにされていなかった。そこで今回、正常ヒト線維芽細胞のコラーゲン産生促進に関与する成分を同定したので報告する。

【方法及び結果】ワサビ葉を蒸留水により抽出し、高速液体クロマトグラフィーによって8つの画分(A~F)を分取し分析用試料とした。正常ヒト線維芽細胞を用い、各画分を添加した培地で培養し、培地中のI型コラーゲン量をELISA法により評価した。結果、画分EにおいてI型コラーゲン産生促進作用が認められた。また画分Eの主要成分の構造解析を行い、この成分がisosaponarinであることを確認した。その他、isosaponarinを含まない画分にも活性が見られた事から、isosaponarin以外にも関与している成分の存在が示唆された。

(1) 日本食品科学工学会第52回大会講演集 p.97 (2005)